

短所中毒:一般職・メンバー編 自己診断シート

【回答方法】

各項目につき、1(まったく当てはまらない)~5(非常に当てはまる)で選択してください。

No.		設問	回答(1~5)
【自己評価】	1	自分のミスを何度も思い返してしまうことがある。	
	2	「完璧にできなければ意味がない」と感じることがある。	
	3	他人からの評価が気になって仕方がない。	
	4	自分の短所ばかりに意識が向く。	
	5	失敗すると「自分はダメな人間だ」と思ってしまう。	
	6	成果よりもミスの方が記憶に残りやすい。	
	7	自分の強みをすぐに言葉にできない。	
	8	「もっとできたはず」と自分を責めることが多い。	
	9	他人と比べて劣っていると感じることがある。	
	10	自分の成長よりも欠点の克服に意識が向きやすい。	
		合計点:A	

No.		設問	回答(1~5)
【他者への視点】	11	他人のミスが気になってしまう。	
	12	周りの人の短所に目が向きやすい。	
	13	「なぜこんなこともできないのか」と思うことがある。	
	14	他人の強みよりも弱みに注目してしまう。	
	15	他人の失敗を許しづらいと感じる。	
	16	「自分ならこうするのに」と思うことが多い。	
	17	他人の言動にイライラすることがある。	
	18	他人の改善点をすぐに指摘したくなる。	
	19	他人の成長よりも欠点の修正を優先してしまう。	
	20	他人の短所を「性格の問題」として捉えてしまう。	
		合計点:B	



短所中毒:一般職・メンバー編 自己診断シート

【回答方法】

各項目につき、1(まったく当てはまらない)~5(非常に当てはまる)で選択してください。

No.		設問	回答(1~5)
	21	ミスを報告するのが怖いと感じる。	
	22	上司や同僚の評価が気になって行動を控えることがある。	
	23	自分の意見を言う前に「間違っていたらどうしよう」と考える。	
職	24	失敗を避けるために新しいことに挑戦しづらい。	
[職場での反応・行動]	25	会議や打ち合わせで発言を控えることがある。	
	26	他人の前で失敗すると強いストレスを感じる。	
	27	自分の成果よりも欠点を指摘されることが多いと感じる。	
	28	職場で「減点されないように」行動している。	
	29	他人の視線が気になって自由に振る舞えない。	
	30	「評価されるため」よりも「批判されないため」に動いている。	
		合計点:C	

No.		設問	回答(1~5)
【感情の扱い方】	31	怒りや不安を自分の中に溜め込みやすい。	
	32	感情を表に出すことに抵抗がある。	
	33	自分の感情を『弱さ』として捉えてしまう。	
	34	他人の感情に過剰に反応してしまう。	
	35	感情的になると「自分をコントロールできていない」と感じる。	
	36	感情を抑えることが「大人の対応」だと思っている。	
	37	感情を表現すると「迷惑をかける」と思ってしまう。	
	38	感情を言語化するのが苦手だと感じる。	
	39	感情を無視して行動することが多い。	
	40	感情に振り回される自分を責めてしまう。	
		合計点: D	



短所中毒:一般職・メンバー編 自己診断シート

【回答方法】

各項目につき、1(まったく当てはまらない)~5(非常に当てはまる)で選択してください。

No.		設問	回答(1~5)
【思考のクセ・認知の傾向】	41	物事の悪い面に目が向きやすい。	
	42	「~すべき」「~でなければならない」と考えることが多い。	
	43	一度の失敗で「すべてがダメになった」と感じる。	
	44	他人の言動を「自分への批判」と受け取ってしまうことがある。	
	45	「白か黒か」で物事を判断しがちである。	
	46	自分の考えに自信が持てない。	
	47	「どうせうまくいかない」と思ってしまうことがある。	
	48	過去の失敗が未来にも影響すると感じる。	
	49	「自分には無理だ」と思う場面が多い。	
	50	自分の考えを否定されると、人格まで否定されたように感じる。	
		合計点: E	

スコア別の傾向と解説

診断チェックリストの合計点数(A~Eの合計点数)から、あなたの「短所中毒度」を以下の4つのレベルに分類します。

レベル1:50~100点:短所中毒の傾向は少ない

レベル2:101~150点:軽度の短所中毒 レベル3:151~200点:中程度の短所中毒 レベル4:201~250点:深刻な短所中毒

点数はあくまで傾向を知るための目安です。

この診断は、あなた自身の思考や関わり方を映し出す鏡のようなものです。

点数に一喜一憂するのではなく、映った姿をどう受け止め、どう変えていくかが大切です。

高得点だから悪い、低得点だから安心というものではありません。

大切なのは、気づきと行動のきっかけにすることです。

自己診断の結果よりスコア別の傾向と解説を参考にしてください。



スコア別の傾向と解説

【レベル1】50~100点:短所中毒の傾向は少ない

このスコア帯の方は、自己肯定感が比較的安定しており、ミスや短所に対しても柔軟に対応できる傾向があります。

失敗を『学び』として受け止める力があり、他者の短 所にも過剰に反応せず、職場での人間関係も円滑に保 てている可能性が高いです。

ただし、低スコアだからといって「問題なし」と思い 込むのは危険です。

環境の変化やストレスによって、短所中毒傾向が強まることもあります。

今後の章で紹介する思考習慣や自分の強みを活かす働き方、コミュニケーションの工夫を取り入れることで、 さらに健全な職場行動が促進されるでしょう。



スコア別の傾向と解説

【レベル2】101~150点:軽度の短所中毒

このスコア帯の方は、特定の場面で短所中毒的な思考が 表れることがあります。

例えば、ミスをしたときに過剰に落ち込んだり、他人の 欠点に目が向きやすかったりする傾向が見られます。

自己評価は安定しているものの、時折「自分を責める」 「他人を批判する」思考が顔を出すことがあります。

この段階では、気づきによって行動を変えることが十分 可能です。

診断結果をもとに、自分の思考のクセを意識し、強みを 活かす視点を取り入れることで、短所中毒の進行を防ぐ ことができます。

小さな行動変容が、大きな変化につながる段階です。



スコア別の傾向と解説

【レベル3】151~200点:中程度の短所中毒

このスコア帯の方は、日常的に短所中毒の影響を受けている可能性があります。

自己否定や他者批判が習慣化しており、職場でのコミュニケーションや挑戦意欲にも悪影響が出ているかもしれません。

ミスを引きずる、感情を抑え込む、他人の短所に過敏に なるといった傾向が強く表れます。

この段階では、意識的な思考の転換と行動の見直しが必要です。

今後の章で紹介する「短所中毒から抜け出す思考の転換」や「仲間との関係性を癒すコミュニケーション術」などの実践を通じて、短所中毒からの回復を図ることができます。

まずは「自分の傾向を責めない」ことから始めましょう。



スコア別の傾向と解説

【レベル4】201~250点:深刻な短所中毒

このスコア帯の方は、短所中毒が深刻なレベルに達している可能性があります。

自己否定感が強く、他者への評価も厳しくなりがちで、 職場での信頼関係や心理的安全性が損なわれている恐れ があります。

挑戦を避け、表面上は感情を抑え込み、ミスを人格の欠 陥と結びつける思考が定着しているかもしれません。

この段階では、思考のクセを根本から見直す必要があり ます。

本書の後半で紹介する「短所中毒から抜け出す思考の転換」や「強みを活かす働き方へのシフト」などの章を通じて、自己理解と自己受容を深めることが回復への鍵となります。

一人で抱え込まず、周囲との対話や支援を活用することも大切です。

まずは自分自身をしっかりと見つめることを意識しま しょう。